



# 学校便り 琢磨

第38号 R3.1.8 三豊市立詫間小学校

明けましておめでとうございます。2021年（令和3年）が、詫間小学校の児童の皆さん、保護者の皆様にとって、素晴らしい1年となりますよう心からお祈りいたします。

さて、本日、3学期の始業式を放送にて行いました。本年度も残すところ、3か月足らずとなりました。昔から、「1月は行って、2月は逃げて、3月は去る。」と言われる。6年生は、卒業まで今日を含めても、登校日は46日しかありません。1年生から5年生も、修了式までわずか51日です。きっと、あっという間に月日は流れてしまいます。

本年度は、「新型コロナウイルス感染防止と学校生活の充実の両立」が最大の課題となっております。卒業・進級に向け、学校生活がより充実したものになりますよう、また、今年度のよき思い出が一つでも増えますよう、3学期も本校教職員一丸となって取り組んで参ります。

ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## ご意見・ご感想、ありがとうございました。

2学期末に、「学校便り」及び「学校運営」に関するご意見・ご感想をお願いしましたところ、約20件の返信をいただきましたので、ご紹介いたします。誠に、ありがとうございました。

（同様のご意見・ご感想については、紙面の都合上、まとめさせていただきました。）

### 【学校便り 琢磨について】

- 大変、読みごたえがある。学校行事の様子や、学校の考え方が、ひしひしと伝わってくる。
- 行事や取組、表彰など、分かりやすく書いているので、楽しく読んでいる。
- 学校での子どもたちの様子がよく分かる。これだけ発行するのは大変だと思うが、保護者としては、とてもありがたい。
- 今年度になって、以前より学校便りを読み込むようになった。子どもたちも読むようになった。
- 裏面の「独り言」も、子どもと一緒に楽しく読んでいる。親子、祖母も楽しみにしている。
- 子どもが宿題をしている横で読んでいたら、記事にまつわる話をしてくれる。子どもたちは、校長先生や担任の先生の話をちゃんと聞いて理解しているのだと感じた。
- ① びっしりと書いているので読むのが大変だ。字数を減らせないか。
- ② 校長先生が実際にしゃべっている姿が見たい。ホームページ、また授業参観でZoomなどを通してでもいいので検討してほしい。
- ③ 今後、学校便りがデジタル化されそうだが、プリントの方が分かりやすく保管もできる。
- ④ 学校便りを子どもが渡してくれないことがあり、抜けている号もある。ホームページは、カラー写真でいいと思う。ホームページの更新をこまめをお願いしたい。

### <学校から>

- ① 文字数が多くなり申しわけありません。私の書く能力の問題だと反省しております。見出しやアンダーライン等を工夫して、読みやすい紙面にするよう努力いたします。
- ② コロナ禍で、私が全校児童の皆さんや保護者の皆様の前で話す機会もほとんどなく、校長として申しわけなく思っております。その代わりと言ったら何ですが、学校便りを頻繁に発行することにしました。人様にお見せするような顔・姿ではありませんが、検討させていただきます。
- ③ デジタル化は検討していますが、プリントを廃止にするつもりは全くありません。あくまでもデジタル・紙媒体の併用と考えています。
- ④ 学校便り（それ以外のお知らせも含め）をお家の方に確実に渡すよう、児童の皆さんにお願いしておきます。新ホームページでは、現在、37号までアップしております。システムの都合上、ブログはリアルタイムの更新ですが、学校便りは、数号まとめたのアップとなります。

新 HP <https://mitoyo.schoolweb.ne.jp/mitoyo/takuma-e/>

### 【その他学校運営について】

- 鼓笛が即、廃止になると思っていたが、引継ぎも検討していると聞いて安心した。
- 学校便り等を通して、学校での感染防止対策がよく分かる。これからも続けてほしい。
- 子どもの安全と健康を守るための対策を講じてくれていて感謝している。
- 授業参観やリレー、鼓笛の公開など、難しい状況の中、工夫して行ってくれたことに感謝する。
- 放課後の練習でも熱心に指導し、子どもたちもそれに応えて成果を上げている。
- ① 給食では、毎日牛乳が出る。和食に牛乳というのは違和感がある。ご飯とお茶にすればよい。
- ② 長袖の体操服に名札を着けなくてもよいのか。
- ③ 傘は黄色、運動靴は白、給食の割烹着など、なぜ、おそろいでなくてはいけないのか。
- ④ P T A役員さんをどなたがしているのかを知る機会がない。書面の形で簡単に紹介してほしい。
- ⑤ 校区内の交通事情もあり、今一度、指導を徹底してほしい。本を読みながら帰っている児童を見かけることもある。
- ⑥ 運動会をしていないのは詫間小だけと聞いた。はじめから中止ありきではなく、できる事だけでも工夫して公開できたのではないか。

### <学校から>

- ① 子どもの成長と栄養補給という面から、全国の学校給食では毎日牛乳が提供されています。他県のある市では、試験的に数か月間牛乳の提供を休止し、子どもの1日に摂取する栄養がどうなったかを検証したという事例もあったそうです。給食の牛乳の提供については、学校単独で決められることはありません。三豊市では教育委員会の学校給食課が担当しています。なお、給食時に、家から持参しているお茶を飲んでいただいても結構です。
- ② 入学時にお渡しする「入学の手引」には、半袖も長袖も体操服には名札を着けると明記しています。学校でも名札を着けるよう指導します。
- ③ 傘については、色の指定はありません。黄色はとても目立つ色なので、安全上、ほとんどの児童が黄色の傘を使っているのだと思います。学校としても、安全面を考えると、黄色の傘をお勧めします。運動靴については、「白」と指定させていただいております。上靴については、白色で、線の色は自由としています。市内・近隣のどの学校も同じような対応をしています。10年程前ですがこのことについてP T Aで話し合ったことがあります。保護者の方から、白の運動靴や上靴はどこにでも売っている。学校は学びの場なので、学校に履いていく靴に気を遣わなくて、かえってよいとのご意見をいただいております。給食の白の割烹着は、児童が配膳をすることも考え、直接肌が触れる部分を少なくするため、袖のついているエプロンで、衛生面でも汚れが目立つ白を指定させていただいております。ソックスについては、白、黒、紺の3色から選んでいただいております。行事の際は、「白」に統一ということにしています。このことについても、P T Aで話し合ったことがあります。普段は3色からの選択なので、行事の際も同じ対応をしたらどうかということでも話し合いました。行事の際は、統一感があつた方がよいということで、色を指定された方が、保護者としては安心できるとのご意見をいただいております。
- ④ 6月に長子（一番上のお子さん）を通じて配付したP T A総会資料に、全役員さんの名簿を掲載しております。
- ⑤ 交通指導については、今後とも指導を徹底してまいります。
- ⑥ 三豊市内で秋に運動会を開催しているのは詫間小学校だけです。本格的な練習は9月から始めますが、今年度は臨時休業で大幅に遅れた学習を回復するため、行事は極力削減するよう教育委員会からも指導があり、また、本校では、どうしても大勢の児童・保護者が集まることになりま（学年団の練習も体育館では密になるので炎天下運動場で行うしかないことも含め）ので、中止を決定したわけです。折しも、三豊市内で感染者が出ていた時期でもありましたので、万一のことを考え苦渋の決断をした次第です。せめてもということで、リレーの公開と、6年生の保護者に限ってはありますが鼓笛の公開をさせていただきました。

※ 「真鍋校長の独り言」は、お休みします。次号から掲載します。